

第3 令和4年度東郷町特別会計当初予算の概要

1 国民健康保険特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 少子化や団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行等により、被保険者が年々減少している局面を迎えていますが、国民健康保険制度を、将来にわたり安定的で、持続可能な社会保障制度として構築していくため、国民健康保険税率を見直し、適正かつ円滑な事業運営を図ることを主眼に編成しました。

イ 国民健康保険の加入者は、一般被保険者数7,106人、介護保険第2号被保険者数は、2,310人と推計しました。

(2) 予算の概要

国民健康保険特別会計の予算規模は33億7861万6千円であり、令和3年度当初予算に比べて7,000万6千円、率にして2.1%の増となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 国民健康保険税	749,847	22.2	776,860	23.5	▲ 27,013	▲ 3.5
2 県支出金	2,320,192	68.7	2,247,165	67.9	73,027	3.2
3 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4 繰入金	302,568	8.9	275,576	8.3	26,992	9.8
5 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 諸収入	6,007	0.2	9,007	0.3	▲ 3,000	▲ 33.3
合 計	3,378,616	100.0	3,308,610	100.0	70,006	2.1

※ ▲は、減を示しています。

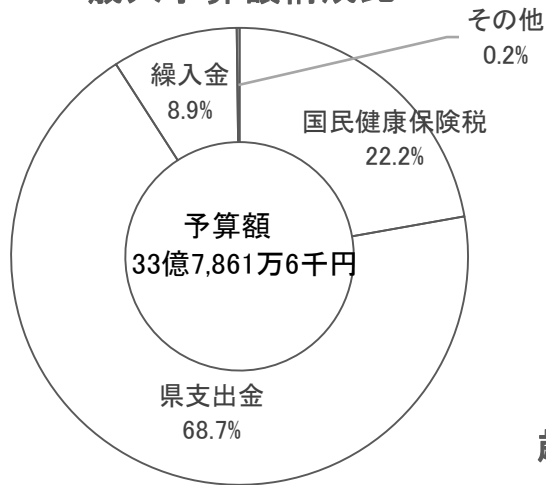
歳出の部

(単位：千円、%)

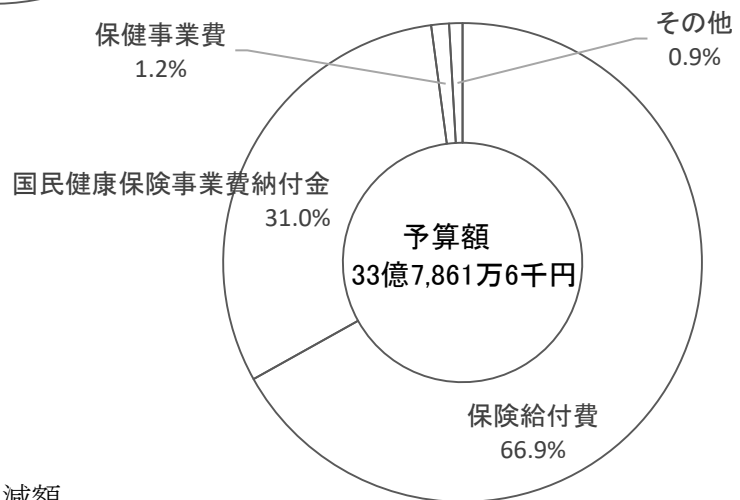
科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	23,864	0.7	17,569	0.5	6,295	35.8
2 保険給付費	2,261,816	66.9	2,209,577	66.8	52,239	2.4
3 国民健康保険事業費納付金	1,045,692	31.0	1,032,552	31.2	13,140	1.3
4 保健事業費	39,671	1.2	41,339	1.3	▲ 1,668	▲ 4.0
5 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 諸支出金	3,572	0.1	3,572	0.1	0	0.0
7 予備費	4,000	0.1	4,000	0.1	0	0.0
合 計	3,378,616	100.0	3,308,610	100.0	70,006	2.1

※ ▲は、減を示しています。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

<歳入>

- ・ 国民健康保険税
被保険者の減少により27,013千円の減額
- ・ 県支出金
保険給付費等交付金の増額等により73,027千円の増額
- ・ 繰入金
一般会計繰入金の増額により26,992千円の増額
- ・ 諸収入
延滞金の減額により3,000千円の減額

<歳出>

- ・ 総務費
保険証の一斉更新やシステム改修に係る委託料の増額により6,295千円の増額
- ・ 保険給付費
療養給付費の増額等により52,239千円の増額
- ・ 国民健康保険事業費納付金
一般被保険者医療給付費分納付金の増額等により13,140千円の増額
- ・ 保健事業費
特定健康診査等事業費の減額等により1,668千円の減額

2 国民健康保険東郷診療所特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

安全できめ細やかな医療サービスを提供するとともに、施設及び医療機器の適正な維持管理を図り、東郷診療所の健全な経営のための経費削減を実施し、誰もが安心して医療が受けられる診療所を目指すことを主眼に編成しました。

(2) 予算の概要

国民健康保険東郷診療所特別会計の予算規模は、1億3,175万7千円であり、令和3年度当初予算に比べて835万9千円、率にして6.8%の増となります。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 診療収入	118,989	90.3	113,485	92.0	5,504	4.8
2 使用料及び手数料	562	0.4	839	0.7	▲ 277	▲ 33.0
3 財産収入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
4 繰入金	11,524	8.8	8,392	6.8	3,132	37.3
5 繰越金	500	0.4	500	0.4	0	0.0
6 諸収入	180	0.1	180	0.1	0	0.0
合 計	131,757	100.0	123,398	100.0	8,359	6.8

※ ▲は、減を示しています。

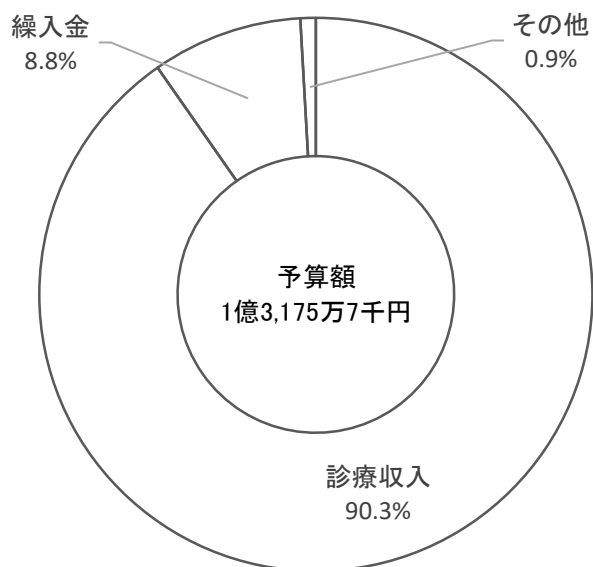
歳出の部

(単位：千円、%)

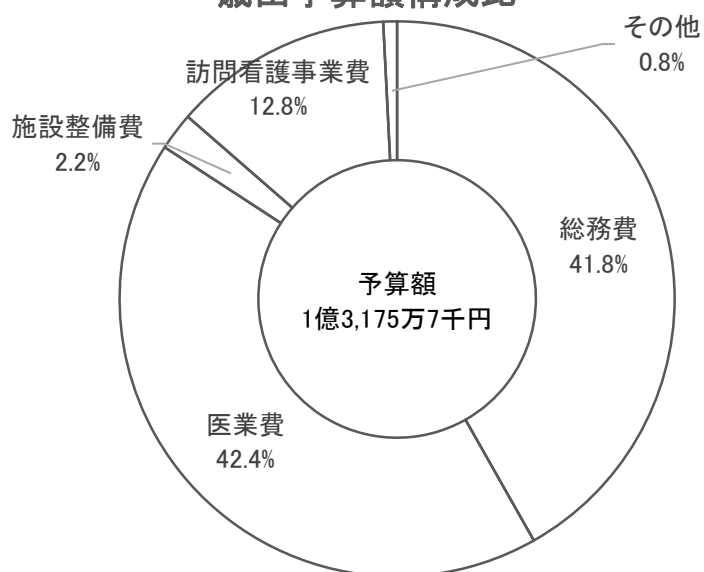
科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	55,126	41.8	50,987	41.3	4,139	8.1
2 医業費	55,836	42.4	52,349	42.4	3,487	6.7
3 施設整備費	2,971	2.2	2,561	2.1	410	16.0
4 訪問看護事業費	16,823	12.8	16,500	13.4	323	2.0
5 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 予備費	1,000	0.8	1,000	0.8	0	0.0
合 計	131,757	100.0	123,398	100.0	8,359	6.8

※ ▲は、減を示しています。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

<歳入>

- ・ 診療収入
保険診療等の増加により5,504千円の増額
- ・ 繰入金
財政調整基金繰入金の増額等により3,132千円の増額

<歳出>

- ・ 総務費
職員給与の増額等により4,139千円の増額
- ・ 医業費
臨床検査費の増額等により3,487千円の増額

3 後期高齢者医療特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 75歳以上の高齢者における健康の保持と、適切な医療の確保を目的とし、保険料及び繰入金を財源として、後期高齢者医療事業の円滑な運営を図ることを主眼に編成しました。

なお、医療給付費事業については、愛知県後期高齢者医療広域連合により実施されるものです。

イ 後期高齢者医療の被保険者数は、5,700人と推計しました。

(2) 予算の概要

後期高齢者医療特別会計の予算規模は6億4,658万1千円であり、令和3年度当初予算に比べて2,974万1千円、率にして4.8%の増となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

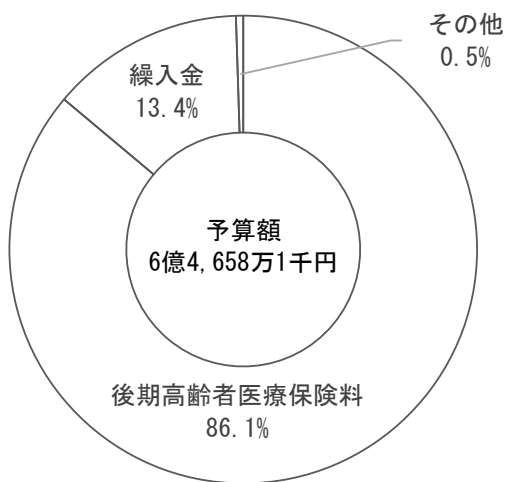
科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	556,695	86.1	537,197	87.1	19,498	3.6
2 繰入金	86,543	13.4	78,637	12.7	7,906	10.1
3 諸収入	506	0.1	506	0.1	0	0.0
4 繰越金	500	0.1	500	0.1	0	0.0
5 国庫支出金	2,337	0.3	0	0.0	2,337	皆増
合 計	646,581	100.0	616,840	100.0	29,741	4.8

歳出の部

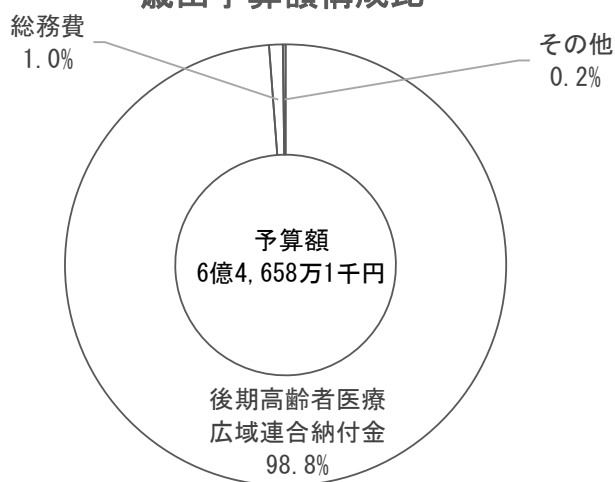
(単位：千円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	6,626	1.0	4,174	0.7	2,452	58.7
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	638,949	98.8	611,660	99.1	27,289	4.5
3 諸支出金	506	0.1	506	0.1	0	0.0
4 予備費	500	0.1	500	0.1	0	0.0
合 計	646,581	100.0	616,840	100.0	29,741	4.8

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

＜歳入＞

- ・ 後期高齢者医療保険料
被保険者の増加により19,498千円の増額
- ・ 繰入金
被保険者の増加により7,906千円の増額
- ・ 国庫支出金
事務費等補助金の皆増により2,337千円の増額

＜歳出＞

- ・ 後期高齢者医療広域連合納付金
被保険者の増加により27,289千円の増額

4 介護保険特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 第8期高齢者福祉計画の中間年度にあたり、進捗状況を確認するとともに、計画の重点目標である、地域包括ケアシステムの深化と推進をしていきます。

また、高齢化が進展するなか、健康づくりや介護予防を推進することで元気な高齢者を増やし社会参加を促すことで、計画の基本理念である「いきいきと住み続けたい 支え合いのまち とうごう」を目指すことを主眼に編成しました。

イ 介護保険の第1号被保険者は、年間平均被保険者数を9,973人、年間平均認定者数（第2号被保険者を含む。）を1,710人と推計しました。

(2) 予算の概要

介護保険特別会計の予算規模は26億4,944万7千円であり、令和3年度当初予算に比べて1,328万円、率にして0.5%の増となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 保険料	671,371	25.3	679,278	25.8	▲ 7,907	▲ 1.2
2 国庫支出金	501,704	18.9	503,156	19.1	▲ 1,452	▲ 0.3
3 支払基金交付金	675,600	25.5	674,711	25.6	889	0.1
4 県支出金	374,688	14.2	374,085	14.2	603	0.2
5 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 繰入金	425,704	16.1	404,607	15.3	21,097	5.2
7 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8 諸収入	378	0.0	328	0.0	50	15.2
合 計	2,649,447	100.0	2,636,167	100.0	13,280	0.5

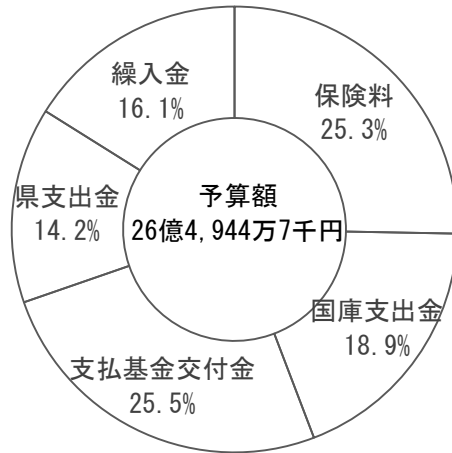
※ ▲は、減を示しています。

歳出の部

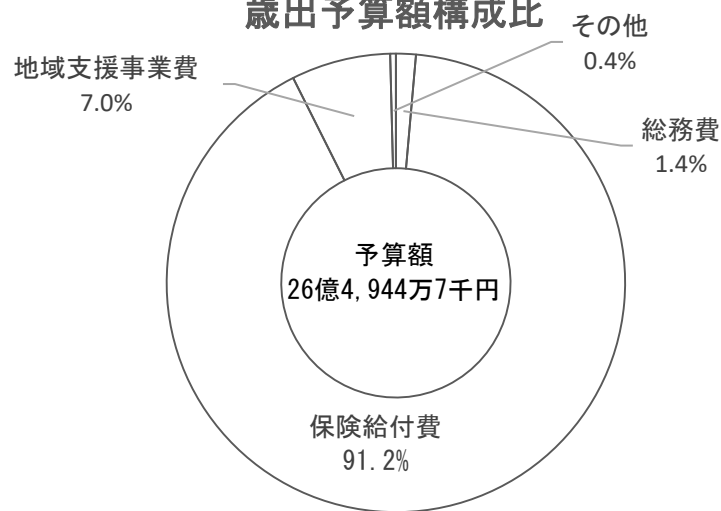
(単位：千円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	37,171	1.4	36,284	1.4	887	2.4
2 保険給付費	2,416,057	91.2	2,412,898	91.5	3,159	0.1
3 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 地域支援事業費	185,711	7.0	176,479	6.7	9,232	5.2
6 諸支出金	506	0.0	504	0.0	2	0.4
7 予備費	10,000	0.4	10,000	0.4	0	0.0
合 計	2,649,447	100.0	2,636,167	100.0	13,280	0.5

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

＜歳入＞

- ・保険料
令和3年度介護保険料の実績に合わせて7,907千円の減額
- ・国庫支出金
介護保険事業費補助金の減額等により1,452千円の減額
- ・支払基金交付金
介護給付費交付金等の増額により889千円の増額
- ・県支出金
地域支援事業費交付金（包括的支援事業・任意事業）の増額等により603千円の増額
- ・繰入金
介護給付費準備基金繰入金等の増額により21,097千円の増額

＜歳出＞

- ・保険給付費
介護予防サービス給付費等事業費の増額等により3,159千円の増額
- ・地域支援事業費
地域包括支援センター運営事業費の増額等により9,232千円の増額